

ようこそ 長洲町へ

8月から新しいALTが着任しました！
これからよろしくお願いいたします。

Finnerty Laurence Richard

フィナティ・ローレンス・リチャード

1975年生まれ アイルランド バリーマン出身

<専門分野>

金融、中等教育（外国語としての英語教師）

<趣味>

ランニング、サッカー

<日本でやってみたいこと>

日本語の勉強を頑張りながら、スポーツで体を動かし、おいしい食べ物を楽しみ、日本各地を巡って日本の魅力をもっと知りたいと思っています。



7
16

地域活性化と連携強化を図る 長洲町企業等連絡会議を開催



株式会社ウェイビー伊藤氏による講演の様子

令和8年度長洲町企業等連絡会議を開催しました。

これは、地域の企業や教育機関、関係団体が友好的な交流を通じて、各組織の活動を活性化させるとともに、地域経済の発展に資することを目的として毎年開催しているものです。

この日は、地域の企業や教育機関、関係団体から約50人が参加。会議では、伊藤健太氏（株式会社ウェイビー代表取締役CEO）を講師に招き、新時代の経営戦略などについての講演を行いました。

講演後に行われた交流会では、企業・学校・行政といった異なる分野の参加者同士が活発に意見を交わし、有意義な交流の場となりました。

第31回玉名郡消防操法大会 長洲町消防団が優勝を飾る！



優勝を果たした長洲町消防団第4分団の選手の方皆さん

第31回玉名郡消防操法大会は、令和8年熊本地震の影響により中止となりましたが、7月18日に開催された訓練大会の結果、長洲町が優勝を果たしました。

同大会は、消防団の団結強化と消防精神の高揚を図り、消防技術を錬磨し、迅速な消防活動を体得し、防災に寄与することを目的に2年に1度行われており、町からは第4分団（六栄小学校区）が訓練に励んでいました。

なお、出場選手および結果は次のとおりです。（敬省略）

【出場者】

指揮者	松尾 雄太
1 番員	馬場 英幸
2 番員	松尾 祐介
3 番員	坂田 真一
補助員	田中 和仁

【結果】

優 勝	長洲町
準優勝	和水町
3 位	南関町
4 位	玉東町

7/17 企業版ふるさと納税を活用
飯塚電機工業株式会社へ感謝状を贈呈



感謝状を手に笑顔の松尾代表取締役（右）

企業版ふるさと納税制度を活用して寄附をおこなった飯塚電機工業株式会社（松尾修一代表取締役）へ感謝状を贈呈しました。

同社は、昭和25年に創立され、上水道の電気計装設備をはじめ、各種設備工事など幅広い分野で事業を展開されています。長年培ってきた技術と経験を生かし、地域の暮らしを支えるさまざまな取り組みに携わられています。

今回の寄附は、町の事業推進のために活用されます。

松尾代表取締役は「今年度も引き続き寄附ができたことをうれしく思います。来年度以降も、寄附を継続できるよう努めていきたいです」と話されました。

7/17 企業版ふるさと納税を活用
有限会社池田商店へ感謝状を贈呈



感謝状を手に笑顔の吉富代表取締役（右から2番目）と吉富貴子さん（右）

企業版ふるさと納税制度を活用して寄附をおこなった有限会社池田商店（吉富健児代表取締役）へ感謝状を贈呈しました。

同社は、昭和40年の創業以来60年以上にわたり、残骨灰処理業務の専門会社として九州を中心に、斎場から発生する残骨灰の処理や埋葬に取り組まれています。

今回の寄附は、町のさまざまな取り組みを推進するために活用されます。

吉富代表取締役は「今回の寄附で少しでも町の事業にお役立ていただければ嬉しいです」と話され、町への思いを寄せられました。

7/21 安心して子育てができるように
産後ケア事業を開催しました



助産師によるリフレッシュ体操の様子

町中央公民館で、産後ケア事業を開催しました。

これは、産後の母親の心身のケアや赤ちゃんの健康管理を目的に、毎月開催しているものです。

この日は、3組の親子が参加。夏にかかりやすい病気や暑い日の過ごし方についての講話の後、リフレッシュ体操を行い、育児による体の負担を和らげる方法を実践しながら、心身を整える時間を過ごしました。

参加者からは、「胸の張りが楽になりました。家でも体操をやってみようと思います」「教えてもらった授乳方法をこれから試してみます」といった声が聞かれました。

7/18 長洲町の海を楽しもう！
上沖洲区 マリンスポーツ体験



親子でサップに乗りマリンスポーツを楽しむ参加者

上沖洲区（山村耕治区長）では、西塘海岸公園でマリンスポーツ教室が行われました。

これは、海での安全確保を知ってもらい、海の環境問題にも関心を持ってもらおうと開催されたもので、上沖洲区では今回が初の取り組みとなります。

この日は18人の区民が参加。カヌーやサップに乗りながらマリンスポーツを楽しみました。

参加者は「なかなかカヌーに乗る機会がないので、とても楽しかった！」「サップはテレビでしか見たことがなく、いつか乗ってみたいと思ってました。今日乗れてよかったです」と笑顔を見せました。

7/25 長洲祇園祭 「ぎょんさん」の掛け声威勢よく



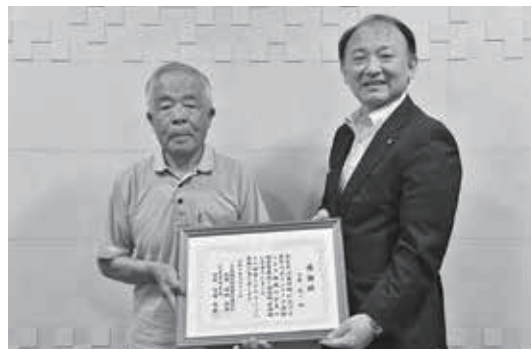
威勢のいい掛け声とともに神輿を担ぐ参加者

長洲祇園祭は、四王子神社を始点・終点に、神幸行列が長洲小学校区を練り歩きました。

本年度から1日のみの開催となった長洲祇園祭。この日は約150人が参加し、「ぎょんさん、ぎょんさん」の威勢のいい掛け声とともに長洲上区を練り歩きました。また、一行がお旅所に到着すると、地域の人たちは温かい拍手と声援で出迎え、無病息災を願って神輿の下をくぐりました。

参加者は「今回初めて参加しました。沿道で声をかけてもらったり、お旅所でもてなしを受けたりして、とても温かい祭りだと感じました。来年は違うルートを回ると聞いたので、また来年も参加したいです」と笑顔を見せました。

7/23 子どもたちが過ごしやすい環境を 上野準一さんへ感謝状が贈られました



贈られた感謝状を報告に来られた上野さん（左）

上野準一さん（立野区）が、荒尾地区防犯協会連合会長および荒尾警察署長から感謝状を贈られました。

これは、児童の見守りを兼ねた環境整備や地域内の危険箇所の解消など、長年にわたり子どもたちの健全育成と犯罪抑止活動に尽力してこられた功績が認められたものです。

上野さんは「子どもたちが過ごしやすい環境を整えたいという思いで活動してきました。六栄小学校をはじめ、教育委員会や町の協力もあり、六栄小学校の周辺をきれいに整備することができたと思います。これからも体力が続く限り、続けていきたいですね」と話しました。

8/7 地域と学校をつなぐ 令和8年度学校運営協議会合同研修会を開催！



文部科学省CS推進名誉マイスター 森 保之氏による講演の様子

町中央公民館において、町内の学校運営協議会の合同研修会を開催しました。

これは運営協議会委員の資質向上を目的として毎年開催しているものです。

この日は42人が参加。文部科学省CS推進名誉マイスターの森 保之氏を講師に招き、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進の充実に向けて」というテーマに講演を行いました。

講演後に行われた情報交換会では、参加者同士が活発に意見を交わし、有意義な交流の場となりました。

参加者は「コミュニティ・スクールの在り方がわかりやすく、事例も大変参考になった」と話しました。

7/25 いろんな文化に触れてみよう！ 多文化交流クッキングイベント開催



交流を楽しみながらクッキングを行う参加者

すこやか館で「多文化交流クッキングイベント」を開催しました。

これは、海外の料理を外国籍の人と協力して作ることで、さまざまな文化に触れることを目的としています。

当日は外国籍の人を含む24人が参加し、ベトナムの伝統料理である生春巻きや日本の冷やしそうめんなどを作りました。

参加者は、ベトナム出身の参加者に直接生春巻きの作り方を教わりながら、真剣な表情で取り組んでいました。

参加者からは「初めて食べたけど美味しかったので、家でも作ってみたいです」「国によって料理手順が違うことに驚きました」といった感想が聞かれました。